希望新聞

東日本大震災希望新聞取材班
〒100－8051（住所不要）毎日新聞生活報道部
ファクス03・3212・5177
メールkibou@mainichi.co.jp

被災した皆さんに役立つ情報や応援メッセージをお待ちしています。「ここにいます」「さがしています」「がんばろう」への投稿は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号（あればメールアドレスも）を明記してください。

ここにいます

＜宮城県＞
★荒川護さん(56)＝名取市閖上（仙台市太白区の伊東さん方）　3日後に長男、次男、長女とは出会えましたが、妻千代子(50)と三男貴栄(15)、母みつえ(79)が見つかりません。悲しすぎて悲しみも感じられない状態です。俺の命を使ってみんな生きてほしい。

★木村幸子さん(60)＝亘理町荒浜明神西（亘理町北新町の親戚・郷家さん方）　自宅は流失し何も残っていませんが元気にしています。父の新作(85)に連絡が取れず、自衛隊が自宅のがれきの中を捜索してくれましたが見つかりませんでした。仙台に住む弟の高茂(56)は元気で、一緒に避難所を回っています。母かねこ(81)は安置所で見つかり、土葬の手続きをしました。改葬は2年後になるそうです。

★佐々木とし子さん(81)＝東松島市矢本下浦（矢本東小）　自宅は床下ぐらいまで浸水した程度で済みました。兄弟も娘も息子も嫁も、みんな元気です。

★佐々木勝さん(70)＝石巻市川口町（湊小）　妻勝子(67)と長女志保(37)、中学2年の孫りな(14)の家族3人を捜しています。3人が見つからないとどうにもなりません。私は大丈夫。また一緒に暮らせるようになりたいです。

★佐藤小夜子さん(61)＝石巻市渡波栄田（鹿妻小）　水明町に住んでいた友人の阿部京子さん、留吉さんと連絡できず、心配しています。私は2階のギャラリーにいて、家族もみんな元気です。

★佐藤純一さん(43)＝名取市閖上（名取市の親戚・境さん方）　父、妻、子2人は無事で、5人で境さん方でお世話になっています。母のわか子(68)と連絡が取れません。知っている方がおられたら連絡ください。

＜岩手県＞
☆陸前高田市横田町の佐々木茂さん（73歳ぐらい）と妻幹子さん（60代前半）へ　茂さんの姉で大阪府寝屋川市の佐々木キミ子さん(79)とおいの稔さん(49)が「連絡をください」と呼びかけています。

☆大船渡市大船渡町の中村玲子さん(76)へ　国民学校の同窓生で、東京都台東区の鈴木富夫さん(78)が心配しています。

「栃木県に学童疎開した仲間です。大船渡地区公民館に避難しているようですが、消息がわかりません。03・3387・1135に電話をください」

☆山田町船越の松崎克己さん(74)へ　山梨県西桂町の整経業、重田要一さん(62)が心配しています。約10年前、西桂町の自動車部品メーカーで働いていた松崎さんは、重田さん宅で毎週お酒を飲む仲でした。「電話は通じず、避難者名簿にも載っていない。現地に入れるようになったら行きたいです」

☆宮古市津軽石の民生委員、佐々木昭さん（70代初め）と妻喜代子さん（60代後半）へ　大分県津久見市の民生委員、山添義昭さん(64)が捜しています。約40年前、昭さんが津久見市の会社に居た時の同僚でした。「岩手県の避難者名簿にも名前がありません。消息をご存じの方は0972・82・1777まで電話をお願いします」

さがしています

＜宮城県＞
☆柴田町船岡、横山志保さん（30代前半）へ　わたり温泉鳥の海介護施設の介護士をしていた横山さんを、おじの佐藤信三さん(69)が捜しています。「津波から逃げ遅れたお年寄りを連れに戻ってから行方が分からなくなったと聞きました。私たちや船岡の実家はみんな無事です。小学生の息子さん2人も元気で、自宅で待っている」

☆東松島市牛網の大江茂子さん(65)へ　20代にお互いテレックスのオペレーターをしていた40年来の文通友達、神戸市須磨区の山口桂子さん(66)から連絡がありました。「夫がネットで避難者名簿を調べましたが、見当たらなかった。家族の氏名まで分かりませんが、安否が知りたい」

☆名取市閖上、橋浦伸子さん(62)へ　親戚の管井久子さん(75)が呼びかけています。「妹のように仲良く接していました。閖上の中学で見かけたという人がおり捜しています。下余田に来てください」

＜福島県＞
☆浪江町の渡辺寿亮（じゅりょう）さん(70代)、妻のはつ江さん(70代)へ　知人の東京都目黒区、小松久子さん(64)が捜しています。「渡辺さんは梅田商店というガソリンスタンドを経営しています。避難場所もわかりません。心配しています」

☆浪江町請戸の蔦美好さん(60)へ　二十数年前に埼玉県蕨市役所の先輩職員だった同県上尾市の細田政一郎さん(65)が心配しています。「蔦さんは今年3月、浪江町役場を定年退職すると言っていました。実家は同町で蔦屋旅館を営んでいました」

ツイッターでも随時発信

ツイッター（@mainichi_kibou）でも、被災した皆さんへのサポート情報や、各地の支援の動きを随時発信しています。これまでのツイートはこちらで検索できます。
http://bit.ly/frO91P

サポート情報
～東日本大震災～

24日現在

電気・ガス

東北電力管内では24日午前10時現在、約21万戸が停電中。内訳は、宮城県13万2678戸、岩手県3万7513戸、福島県3万7859戸など。

ガスは多くの地域で未復旧。常磐共同ガス1万1832戸▽塩釜ガス9665戸▽釜石ガス約7000戸▽京葉ガス4259戸など。約36万戸が未復旧の仙台市ガス局は23日から、市内をブロック分けして順次供給を始めているが、復旧時期に関する問い合わせ電話が殺到。同社はガス漏れなどの緊急電話が通じなくなる恐れがあるとして、可能な限り同社ホームページなどで確認するよう呼びかけている。

給水

（C＝センター）

＜岩手県＞
給水車85台が被災地を巡回。

＜宮城県＞
◆仙台市青葉区　青葉台バス停▽折立県営住宅▽折立中▽折立山東公園▽川平小▽国見ケ丘2丁目そよかぜ記念公園▽桜ケ丘県営住宅前バス停▽西花苑スポーツ公園前バス停▽すぎとや集会所▽中山公園▽中山市民C▽中山第一配水所▽中山吉成集会所▽西勝山西バス停▽錦ケ丘5丁目バス停▽錦ケ丘中央公園▽錦ケ丘7丁目北バス停▽錦ケ丘7の11▽錦ケ丘8丁目東公園▽南吉成小▽吉成小◆同宮城野区　中野栄小▽原町小▽福室小▽桝江小◆同太白区　青山保育所▽芦の口コミュニティC▽生出市民C▽鈎取3丁目公園▽上野山3丁目大仏橋東側▽上野山保育所▽恵和町バス停▽金剛沢コミュニティC▽仙台青山郵便局▽下水道人来田ポンプ場南側▽水道局本庁舎▽太白小▽坪沼小▽東北工大▽西多賀中▽日本平中央バス停▽羽黒台1丁目バス停▽人来田小▽ひより台集会所▽松風公園▽松が丘バス停▽緑ケ丘コミュニティC▽南インターテニスクラブ前▽南ニュータウンバス停▽宮交自動車学校▽向山1丁目公園▽向山小▽茂ケ崎3丁目公園▽茂庭第1市営住宅西側▽茂庭台1丁目南公園▽茂庭台3丁目南公園▽茂庭台市民C▽茂庭台小▽八木山小▽八木山神社▽八木山南1丁目東公園▽八木山南小▽山田自由ケ丘バス停▽湯元小◆同泉区　泉ケ丘小▽南光台東児童遊園▽南光台ふれあい広場▽旗格ポンプ場▽南中山小▽館中◆気仙沼市　市民会館前公園▽気仙沼中▽ケー・ウエーブ▽階上出張所▽面瀬中▽浦島小▽唐桑中▽舘老人憩の家▽小原木中▽本吉総合支所▽本吉公民館▽小泉中◆石巻市　パチンコさくら駐車場▽石巻中向かい鰐山配水場▽住吉公園よしろう内科前▽市役所▽大街道郵便局▽日本製紙社宅脇▽トヨタカローラ湊店向かい▽石巻警察署▽県営鹿妻住宅▽田道町1カーサ・デ・コスタ前▽石巻消防本部▽追波川河川運動公園駐車場▽しらさぎ台コミュニティーC▽桃生総合支所▽北上中▽橋浦中◆登米市　菱ノ倉生活C▽西郷公民館▽長者原のドライインいづみ前▽各総合支所◆大崎市　上吉川配水場▽松山総合支所▽下伊場野小▽斉田集会所▽音無集会所▽伊賀集会所▽鎌田記念ホール▽田尻総合支所▽大貫公民館▽田尻公民館◆栗原市　若柳総合支所▽有賀小▽栗駒総合支所▽ほっと館▽瀬峰保健C▽鶯沢総合支所▽花山総合支所▽草木コミュニティーC◆東松島市　ヨークベニマル▽矢本駅▽矢本郵便局▽東矢本駅▽滝山公園入り口▽赤井小▽川南公園▽赤井地区体育館▽矢本二中▽有明集会場▽大曲小▽関の内グラウンド▽プレセティア内康▽針生組前▽沢田・前里地区C▽小松台▽大塩市民C▽鳴瀬総合支所▽鳴瀬一中◆多賀城市　市役所▽市プール・山王小・高崎中・新田公民館・新田一区防災倉庫・新田新後公園・総合体育館・八幡公民館・城南小・浮島会館・二中・東北学院大工学部・留ケ谷1号公園・多賀城小・高橋地区生活C・県営多賀城八幡住宅・大代地区公民館＝給水車巡回◆名取市　市役所▽増田公民館▽名取が丘公民館▽下増田公民館▽館腰公民館▽愛島公民館▽ゆりが丘公民館▽相互台公民館▽那智が丘公民館▽今成集会所◆岩沼市　市役所▽岩沼小▽ハナトピア岩沼▽岩沼北中▽玉浦中▽日本マニュファクチャリングサービス◆角田市　市役所▽市民C▽桜小▽北郷小▽横倉小▽西根自治C▽総合体育館駐車場入り口◆松島町　五小▽手樽地域交流C▽勤労青少年ホーム▽温水プール美遊◆利府町　町役場▽利府三小▽青山小▽菅谷台小▽しらかし台中▽利府西中▽花園2丁目集会所▽葉山町営住宅西側▽神谷沢グラウンド▽加瀬生活C▽野中二部生活C◆富谷町　東向陽台公民館▽東向陽台小▽ケアプラザ富谷▽富ケ丘公民館▽富ケ丘小▽日吉台公民館▽日吉台小▽日吉台中▽鷹乃杜防災C▽成田公民館▽成田東小▽成田中◆亘理町　中央児童C▽旭台中央公園▽浜吉田駅前▽旧JA高屋出張所

＜福島県＞
◆南相馬市　原町保健C（1歳未満の乳児用の飲料水をペットボトルで提供）◆いわき市　水道局本庁舎▽平一町目公園▽菱川町公園▽平浄水場▽泉浄水場▽横町公園▽小名浜市民会館▽鹿島ショッピングセンターエプリア駐車場▽勿来支所▽勿来公民館▽川部公民館▽天上田公園▽遠野支所▽上遠野公民館▽好間支所▽好間公民館◆郡山市　水道局▽堀口浄水場▽荒井浄水場▽開成山野球場▽郡山駅西口駅前広場▽大槻行政C＝乳幼児用飲料水給水を兼ねる◆矢吹町　町役場▽本町すずか商店前▽新町児童公園▽JA東西しらかわ西部営農C集荷所▽三神地区集落C

＜茨城県＞
◆北茨城市　保健C（乳幼児と妊婦対象の飲用水ペットボトル配布）▽下桜井▽汐見ケ丘中央公園▽駒木台団地▽里根川第2公園▽佐波波地祇神社▽平潟小◆ひたちなか市　佐野中▽佐野図書館▽上高場公園▽さわの杜ふれあいC▽勝田一中▽田彦中▽大島中▽津田公民館▽勝田三中▽三反田集会所

HPで避難者名簿

岩手、宮城、福島の3県はホームページ（HP）で、各県内の避難者名簿を公表している。他県に避難した住民も一部掲載している。宮城県は「避難者情報ダイヤル」（電話022・211・3430）で問い合わせに対応。福島県も「避難所入所者情報センター」（024・521・5543～4）で対応している。

×

宮城、福島の両県警は相談が寄せられた行方不明者の一覧をホームページで掲載中。岩手県警を含む3県警は、見つかった遺体に関する情報もホームページで掲載している。

臨時災害FM局設置

＜岩手県＞	
奥州エフエム（奥州市）	77.8MHz
FM One（花巻市）	78.7MHz
＜宮城県＞	
BAY WAVE（塩釜市）	78.1MHz
ラジオ石巻（石巻市）	76.4MHz
ほほえみ（岩沼市）	77.9MHz
H@！FM（はっとエフエム、登米市）	76.7MHz
＜福島県＞	
FMポコ（福島市）	76.2MHz
＜茨城県＞	
FMかしま（鹿嶋市）	76.7MHz
ラヂオつくば（つくば市）	84.2MHz
＜新設局＞	
みやこさいがいエフエム（宮古市）	77.4MHz
けせんぬまさいがいエフエム（気仙沼市）	77.5MHz
わたりさいがいエフエム（亘理町）	78.6MHz
おおさきさいがいエフエム（大崎市）	79.4MHz
やまもとさいがいエフエム（山元町）	80.7MHz

■主な問い合わせ先■

（平日や日中だけの対応もあり）

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警　0120・801・471
宮城県警　022・221・2000
福島県警　0120・510・186
090・8424・4207
090・8424・4208

●ライフラインなど
NTT災害用伝言ダイヤル　171
東北電力　0120・175・466

●医療
＜人工透析＞
▽岩手県　人工透析相談窓口　019・629・5471
▽宮城県　仙台社会保険病院　022・275・3111
（かかりつけ医が対応していない場合のみ）
▽福島県　県地域医療課窓口　024・521・7221
＜その他＞
日本医師会　03・3946・2121
090・4814・8385
日本糖尿病協会　0120・151・721
日本てんかん協会　03・3202・5661
日本オストミー協会　03・5670・7681
アレルギー支援ネットワーク
052・485・5208
日本コクレア（人工内耳）
03・3817・0243

●生活支援
あしなが育英会　0120・77・8565
（遺児らに特別奨学一時金を支給）
心の相談緊急電話　0120・111・916
（13～22時。日本臨床心理士会など）
チャイルドライン支援センター
0120・99・7777（月～土16～21時）
口弁連電話相談　0120・366・556（平日10～15時）
多文化共生マネージャー全国協議会
▽English　080・3503・9306
▽Chinese　080・3691・3641
▽Portuguese　080・3486・2768
▽Spanish　080・3454・7764
▽Korean　080・3598・5837
（9～20時。サイトは10カ国語で情報提供）
＜視聴覚障害者向け＞
「全日本ろうあ連盟」がパソコンや携帯電話のホームページで情報提供。「全国盲ろう者協会」もホームページで安否や支援情報を掲載（音声読み上げソフト向け）

●金融機関など
岩手銀行　0120・064・626
七十七銀行　0120・78・1177
東邦銀行　0120・608・104
ゆうちょ銀行　0120・108・420
東北労働金庫　022・227・1384
住宅金融支援機構　0120・086・353
日本政策金融公庫　0120・154・505
そんがいほけん相談室（日本損保協会）
0120・107・808または03・3255・1306
東北財務局金融相談　022・721・7078

避難所の小学校で炊き出しのカレーを作るボランティアの人たちに笑顔で手を振る子供たち
＝岩手県山田町で24日午後、宮間俊樹撮影

入浴

＜岩手県＞
◆北上市　瀬峯坂温泉宝珠の湯＝和賀町岩崎2の3の1☎0197・73・8020◆紫波町　ラ・フランス温泉館＝小屋敷新在家90☎019・673・8555◆花巻市　花巻温泉郷の12施設などが利用可。花巻観光協会☎0198・22・5557

＜宮城県＞
◆仙台市　汗蒸幕のゆ＝泉区市名坂南前67の1☎022・776・7077（1人45分）▽極楽湯仙台南店＝太白区西多賀5の24の1☎022・243・4126（午前8時より整理券配布）◆名取市　極楽湯名取店＝田高原463☎022・383・1126（午前8時より整理券配布）◆富谷町　とみや大清水ゆっぽ＝大清水1の32の3☎022・348・0526（1人30分、井戸水なくなり次第終了）◆大和町　滝ノ原温泉＝宮床高山18の13☎022・346・2565▽ベルサンピアみやぎ泉＝小野前沢31の1☎022・346・2121（午前9時より整理券配布、1日男性440人女性550人、1人30分制限）◆蔵王町　遠刈田温泉の12施設が日帰り温泉の利用可。町観光協会☎0224・34・2725

＜福島県＞
◆福島市　飯坂温泉の旅館で日帰り入浴などが可。共同浴場8施設も無料開放。飯坂温泉観光協会☎024・542・4241▽嵐の湯福島店＝北矢野目原田57の1☎024・556・1551◆いわき市　極楽湯福島いわき店＝葉山2の25の1☎0246・76・1926（整理券配布）◆会津若松市　大江戸温泉物語あいづ＝神指町北四合東神指77の1☎0242・22・0600◆郡山市　極楽湯福島郡山店＝富久山町八山田南広谷20の1☎024・934・4126

＜茨城県＞
◆神栖市　鹿島セントラル天然温泉ゆの華＝大野原4の7の1☎0299・90・0261◆北茨城市　中郷温泉通りゃんせ＝中郷町日棚1748☎0293・44・0026（午後1時から整理券配布、男女各160人、1人15分）

学校

■大学

＜岩手県＞
岩手県立大は、被災した新入生の入学料納付期限を4月28日まで、前期授業料納付期限を9月30日まで延長。

＜宮城県＞
宮城大は、今月12日に予定していた後期試験を中止した。大学入試センター試験の得点と出願書類で合否判定し、25日午後1時ごろに発表する。入学手続きは28日から4月8日までだが、1日以降になる場合は要連絡。被災学生で期限内の入学金などの払い込みが難しい場合も要相談。

東北大は、被災学生を対象にした入学料や学費の免除などを実施する。経済支援係☎022・795・3946。

＜福島県＞
福島大は、前期試験で合格した被災新入生の入学意思連絡期限を27日まで延長。

＜その他＞
早稲田大は、被災した新入生の入学時期の今年9月か来年4月までの延期を認める。学費も被災の程度によって減免する。4月入学が難しい被災者の納入済みの学費はいったん返却し、入学時に納入することを認める。

法政大も被災学生らの学費を被害程度に応じて減免する。神奈川大も同様の形で学費を減免。被災した新入生や在学生への生活支援として、大学の寮や合宿所をあっせんし、アパートなどは家賃を補助する。日用品の購入も補助する。

明治大は学費減免や独自の奨学金による支援、さらに新たな就学支援助成も創設する。日本大も入学金・学費の減免を実施し、中央大は奨学金を用意している。

岐阜大は震災で受験できなかった学生向けの特別措置入試を実施する。教育学部と工学部、応用生物科学部はセンター試験の成績で、地域科学部はセンター試験と小論文、医学部看護学科はセンター試験と小論文、面接で判定。医学部医学科はセンター試験の成績で選抜し小論文と面接を実施。出願は29日まで。面接と小論文は4月2日。問い合わせは同大入試課☎058・293・2156。

その他

■洗濯

＜岩手県＞
コインランドリーラベージュ久慈本町店（久慈市本町3）▽神田クリーニング店コインランドリー（同市宇霊町1）。

＜宮城県＞
旅館千登勢屋コインランドリー（仙台市青葉区小田原6）▽コインランドリーあらうゾウ南小泉店（同市若林区南小泉3）▽コインランドリーあらうゾウ新田2丁目店（同市宮城野区新田2）▽コインランドリーピュア（同市宮城野区原町2）▽行持院（亘理町逢隈小山与平谷地）洗剤持参で少量の洗濯無料▽コインランドリーアラカワ（名取市小山2）▽ホワイト急便生協松島店（松島町高城）クリーニングのみ。

＜福島県＞
クリーニング店「あひるの洗たく屋さん」のセルクル（須賀川市、☎0248・73・2332）が須賀川、郡山、会津若松市の避難所で暮らす人の衣料を無料で洗濯する。避難所の運営者を通して申し込む。

同社のコインランドリー「ペリ乾ランド」は全店営業中。ロックタウン須賀川店（須賀川市仲の町）▽レイール矢吹店（同市八幡町）▽リオン・ドール鏡石店（鏡石町中央）▽PLANT－5大玉店（大玉村大山仲江）▽リオン・ドール坂下店（会津坂下町舘ノ下）▽リオン・ドール喜多方西店（喜多方市押切町南2）▽ロックタウン塩川店（同市塩川町小府根曽谷田26）。

がんばろう

●作家の高樹のぶ子さん

テレビのニュースで地震を知り、作家として具体的に何ができるのかを仲間たちと共に考えています。被災した方々には、世界中のあたたかな気持ちが注がれていることを感じてほしい。

「やりたいこと」「やるべきことがあること」「それができること」が、人間が幸福を感じる三つの要素だと私は考えています。できることは限られているかもしれないけれど、毎日子供のために折り紙を折って、喜ばせてあげることでもいい。余裕のある方は自ら三つの要素を見つけてほしい。また、絶望のふちにいて余裕のない方に、それらを発見させてあげてほしい。受け身ではなく、心も体も動かしてこそ、希望が生まれると思います。

高樹のぶ子さん

被災した人々が感情を抑えてインタビューに応じている姿に感動します。でも、感情を内に秘めるのではなく、外に表した方が、生命力が強まることもあると思います。どうか悲しみや怒りを、生きていく力に変えてください。

●家族に囲まれ普通に生活できる日常のありがたさを忘れていました。私は、弱者と呼ばれる方の役に立ちたいと看護師になり、今は保育園で病児保育に携わっています。震災でたくさんの子どもが亡くなりました。ご家族の心情を思うと涙があふれます。看護師として人として、私にできることは何だろうと自問自答しています。被災地でのボランティア活動も含め、心のケアや障害を持つ方への援助ができないかと思っています＝岡山県赤磐市、看護師、常国良美さん(36)

希望新聞ツイッターに寄せられたメッセージより

●被災した皆さん。毎日、一人ひとり生き抜くための挑戦が始まっていると思います。被災地以外の私たちも出来ることから始めています。大きな力になると信じています。一緒にこの困難を乗り切りましょう。支えあいましょう＝hinonantaro

●今、日本は未曽有の天災を前に一つにまとまり、この国難に命がけで対処してる人々がたくさんいます。被災地の皆さん、今は希望も見えないかもしれませんが夜明けは必ず来ます。僕には祈ることしかできないけれど、皆さんのために全身全霊祈ります。希望の火を灯しましょう＝herobridge

●私は16年前に阪神大震災を体験し、その時助けていただいたご恩は忘れるはずもありません。今度は私の番です。一緒に頑張りましょう＝coataip

希望新聞

Q&A

Q 避難所で心配される感染症と対策は？

A 呼吸器の感染症に注意してください。できるだけ手洗いを

国際医療救援団体AMDA（アムダ）の第1次緊急医療派遣隊として仙台市で活動した看護師、石岡未和さんに聞きました。

集団生活では、インフルエンザのほか風邪や肺炎などの呼吸器感染症が流行します。

予防には流水での手洗いが大切ですが、断水などでかなわない所もあると思います。ため水しかない場合は、おけなどにくみ、水を流しながら手を洗うようにしてください。塩素系の漂白剤があれば、少量で雨水などを消毒して手洗い用にすることもできます。

せきやくしゃみが出るときは、マスクがなければ布や服のそでを口にあて、飛沫が散らないようにしましょう。手で受けると、その後に触ったところから感染が広がることがあります。

食事の管理も大切です。食べ物が少ない中、残したお弁当を食べる人がいますが、食中毒になる恐れがあります。消費期限を確認しましょう。

ごみが大量に出ると思いますが、段ボールやバケツなどを使って分別を徹底してください。

津波の影響で土が巻き上げられ、破傷風菌が出ている可能性もあります。救出作業など外で活動する人はけがに注意してください。

避難所では外に靴を置くなどして、土やほこりを中に入れないようにしてください。

現地はまだ寒さが厳しいですが、1日1回は避難所の換気をするようにしましょう。5分間だけでも効果があります。【徳野仁子】

ミニニュース

■総務省が無料相談窓口　総務省は、被災者からの行政相談に応じる専用フリーダイヤルを8カ所の行政評価局・事務所に設置した。

被災者向けの行政支援や融資制度、税金の減免措置などに関する問い合わせのほか「健康保険証や年金手帳をなくした」などの相談に応じる。受け付けは午前8時半～午後5時15分。北海道を除き土、日、祝日も受け付ける。

北海道☎0120・838・121▽東北（仙台市）0120・511・556▽青森0120・578・818▽岩手0120・711・815▽福島0120・815・681▽茨城0120・188・571▽栃木0120・188・572▽千葉0120・188・88・573

■放医研がホットライン　放射線医学総合研究所（放医研、千葉市稲毛区）は、放射線被ばくに関して研究員が相談に応じるホットラインを開設した。また、これまでに寄せられた質問と回答を「放射線被ばくに関する基礎知識」としてまとめ、日本語、中国語、英語でホームページに掲載している。

電話相談は、午前8時半から午前0時ごろまで。番号（6回線）は次の通り。▽090・5582・3521▽090・4836・9386▽090・7408・1074▽090・8591・0735▽080・2078・3308▽080・2078・3307

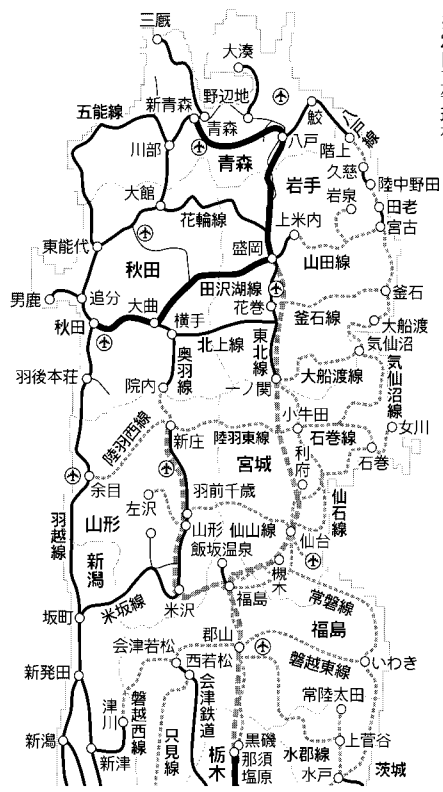
■地下水を提供　水道水から放射性物質が検出された問題を受け、神奈川県小田原市風祭の「鈴廣かまぼこの里」（鈴木博晶社長）は、敷地内の駐車場に給水所を設け、地下水を無料で提供している。

26日までの午前9時から午後5時。ポリタンクなど水を入れる容器を持参のこと。詳しくはホームページ。広報販促課☎0465・24・6278。

■東北大病院がん相談室　東北大病院（仙台市）は、がん治療を受けていた医療機関が被災して放射線治療などを継続して受けられなくなった人を対象に、電話相談を受け付けている。受付時間は平日の午前9時～午後4時。無料。☎022・717・7115。

主な鉄道の運行状況

※24日正午現在



◆主な鉄道の運行状況◆

八戸線は24日、鮫―階上間で運行を再開した。

●新幹線

<東北新幹線>盛岡―新青森、東京―那須塩原は運行。那須塩原―盛岡は不通。

<その他>秋田新幹線は盛岡―秋田で運行。山形新幹線は4月上旬再開予定。上越、長野新幹線は運行。

●JR在来線の再開見込み＝24日発表

<東北線>郡山―本宮が29日、仙台―岩切が3月中。岩沼―仙台と岩切―利府が4月上旬。

<仙山線>仙台―愛子、山寺―山形が4月上旬

<仙石線>あおば通―小鶴新田が28日

<磐越西線>郡山―津川が26日

<只見線>会津若松―会津坂下が3月中

<奥羽線>新庄―院内が27日、福島―米沢が4月上旬

<左沢線>北山形―左沢の全線が28日

<陸羽西線>新庄―余目が4月上旬

<常磐線>土浦―勝田が4月上旬

●その他

<三陸鉄道北リアス線>宮古―田老、陸中野田―久慈は運行

<仙台市営地下鉄>富沢―台原は運行

商業施設

大手スーパー・西友は28日午前10時から、仙台市内の12店舗で24時間営業を再開する。準備のため27日までは休業。再開は以下の店舗。八幡町▽上杉▽五橋▽南仙台▽宮城野原▽勝山公園▽木町▽吉岡▽燕沢▽鶴ケ谷▽北仙台▽小田原。宮城県内の他10店舗、福島県内の2店舗の営業再開は未定。

イトーヨーカドーは、宮城県の石巻あけぼの店を含む東北地方全店でほぼ通常営業。

ヤマザワは、宮城県内の19店舗中5店舗（長町南▽荒井▽中田▽塩釜中の島▽汐見台）が休業。山形県内は全店で営業。

ジョイスは、岩手県のアピア▽みたけ▽大槌▽山田の4店舗が休業。他店舗でも、一部で営業時間を短縮。

ヨークベニマルは宮城、福島、茨城の全135店舗中、84店舗で営業。

＜宮城県＞営業店舗は、中新田▽石巻蛇田▽古川福浦▽築館▽若柳▽涌谷▽市名坂▽大和吉岡▽真美沢▽福田町▽フォレオ東仙台▽泉野村▽新荒巻▽利府野中▽あすと長町▽大和町▽亘理▽岩沼▽岩沼西▽山田鈎取▽名取西▽白石。

＜福島県＞浜通り地区の18店舗中、内郷▽相馬黒木の2店舗のみ営業。

＜茨城県＞26店舗中、4店舗（中郷▽百合が丘▽羽鳥東▽豊里）が休業。

■公営住宅の被災者受け入れ■

★コールセンター　0120・297・722

＊9～18時に受け付け

被災者が全国の公営住宅などに入居しやすいよう、国土交通省は「すまいづくりまちづくりセンター連合会」にコールセンターを設置した。電話をすると、希望する公営住宅を管理する自治体に電話が転送される。県外の公営住宅への入居を希望している被災者が対象で、福島第1原発から20～30キロ圏で屋内退避指示が出ている住民も対象。

全国にある公営住宅などの空き室は、都道府県や市町村が運営する公営住宅が約1万7000戸（東北地方は約900戸）、都市再生機構のUR賃貸住宅が約2500戸（同15戸）。入居は原則無料。

コールセンターには携帯電話、公衆電話、船舶・衛星電話、CATV電話からもかけられる。

◆近隣都県の避難者受け入れ先◆

<岩手県>県内陸部の宿泊施設へ一時避難を希望する被災者を移送する。期間は1～3カ月間程度。県政策地域部内の専用ダイヤル☎019・629・5217

<山形県>県ライフライン対策班☎023・625・1605、1608、023・630・3100

<秋田県>県被災者受入支援チーム☎018・860・4504～5

<新潟県>専用相談窓口＝新潟市の東北電力ビッグスワンスタジアム☎025・287・8861。JR新潟駅南口の「情報ポケット新潟」では、新潟市内の避難所を紹介

<茨城県>さしま少年自然の家（境町）▽とねミドリ館（古河市）など。県災害対策本部☎029・301・6735

<栃木県>専用相談窓口＝道の駅「那須高原友愛の森」☎0287・78・3033▽同「東山道伊王野」☎0287・75・2110

<群馬県>県避難者受入れ支援センター☎0270・26・9420～1、9423

<長野県>専用相談窓口☎026・235・7407

<山梨県>甲府市の県小瀬スポーツ公園武道館、体育館。専用相談窓口☎055・223・1519

<東京都>味の素スタジアム（調布市）、東京ビッグサイト（江東区）など。都総合防災部☎03・5320・4007

<神奈川県>県立武道館（横浜市）のほか各自治体でも受け入れている。県災害支援担当☎045・210・5970（24時間受け付け）

<埼玉県>自治人材開発センター（さいたま市）など。県福祉監査課☎048・830・3259

<千葉県>県の専用インフォメーションセンター☎043・223・3411

◆主なバスの運行◆

＜JRバス東北＞

仙台―郡山で11往復、仙台―福島で19往復を運行。盛岡―仙台も12往復以上運行している。

＜岩手県北バス＞

盛岡―宮古で8往復、盛岡―久慈で2往復を運行。大槌町と山田町を結ぶ無料バスは25日まで。盛岡―仙台は増便している。

＜岩手県交通＞

盛岡―大船渡、盛岡―陸前高田で各1往復を運行。盛岡―釜石、江刺―仙台は各2往復を運行している。一関・千厩―気仙沼は増便した。

＜ミヤコーバス＞

仙台―山元で臨時バスの運行を3往復で始める。要予約☎090・4755・0030。仙台―相馬でも2往復の運行を始める。JR仙台―本塩釜駅間は3往復運行中。仙台―郡山も4往復、仙台―多賀城は臨時延伸で運行。仙台―気仙沼は1往復、仙台―石巻は4往復を運行。仙台市内から白石市、岩沼市、亘理町、利府町への路線もそれぞれ運行している。

＜福島交通＞

JR相馬―福島駅間で4往復、郡山―二本松駅間で6往復、白河―須賀川駅間で7往復の運行を始めた。いわき―郡山も運行中。東北新幹線・那須塩原駅と郡山市を結ぶ緊急路線も運行している。

加藤被告に死刑

「何が真実だったのか」

被害男性 内面見えぬまま

白昼の秋葉原を恐怖と混乱に陥れた加藤智大被告(28)に極刑が言い渡された。法廷で謝罪の言葉を重ねる一方、心を閉ざすかのように親友や被害者の面会を拒絶してきた被告は、身動きしないまま判決を受け止めた。「何が真実だったのか」。事件を語り継いできた被害者の元タクシー運転手、湯浅洋さん(57)は判決後、やるせない思いを募らせた。

「この上なく重い刑です。理解できましたか」。24日午後3時過ぎ、東京地裁104号法廷。判決を読み終えた村山浩昭裁判長に問われると、加藤被告は「はい」と小さく答え、いつも通り傍聴席の被害者に向かって深々と一礼した。「死刑判決を受け入れる気持ちになっているのか」。湯浅さんはそう感じたが、被告の内面はうかがえなかった。

被害に遭った後、湯浅さんは事件を考える集会に参加した。若者たちが「加藤さん」と被告に共感を持つ様子が気になり、事件をもっと知りたいと思った。

被告は自身の3人の子供と同年代。被告に死刑を求めるのは「割り切れない」とも思うが「法の最高刑が死刑である以上、死をもって償うべき事件。死刑以外は考えられない」という。

加藤被告への死刑判決後に思いを語る被害者の湯浅洋さん＝東京都千代田区で24日午後4時過ぎ

10年1月から30回に及んだ公判の多くを傍聴した。無表情で淡々と話す被告の姿が印象に残った。「君の人となりが見えない」。今月、被告に手紙を出し、東京拘置所に2度足を運んだが、被告に拒否されて面会はかなわなかった。

被告に刺された右脇腹の約15センチの傷が今も時折うずく。しびれは一生消えないと医者に言われた。「分からないことがたくさんある。第2、第3の加藤被告を生まないために、いろんな人に考えてもらいたい。今後も経験を語り続け、加藤被告本人の話も聞きたい」。傷とともに歩み、事件を考え続けるつもりだ。【伊藤直孝、写真も】

判決要旨

東京・秋葉原の無差別殺傷事件で、加藤被告に死刑を言い渡した東京地裁判決の要旨は次の通り。

≪責任能力≫被告は事件を計画し準備を行い、計画通りに実行しており、意識障害があったと疑わせる事情は認められない。被告は携帯電話の掲示板上での嫌がらせをやめてほしかったと動機を供述するが、周囲に対する不満や強い孤独感などがあったと思われる。性格やものの考え方なども総合すれば動機は十分了解可能である。

被告は事件以前にも自分の意思を暴力的または自暴自棄的な行動で示そうとしたことが度々あった。事件は被告の本来の性格傾向を基盤としたものと理解することができる。被告は事件前に3回もしゅん巡しているし、逮捕後は警察官と話して涙を流した。一連の経過をみれば、被告の善悪の判断能力や行動制御能力に疑問を差し挟む余地はない。

≪量刑の理由≫事件の遠因には、成育過程で受けた母親による不適切な養育を主な原因とする被告の人格のゆがみがある。しかし、被告は事件当時25歳を過ぎていたし高校卒業後の生活状況も考慮すると、成育歴等が与えた影響は限定的で、刑事責任を大きく減じさせるものとは評価できない。

被告は審理の最終段階になって個々の被害者や遺族に向き合い、被害の深刻さに多少は思いを至らせている。被告なりの反省の姿勢をみてとることはできる。しかし、事件を思いついた発想の危険さ、犯行態様の残虐さ、次々と殺害行為を重ねた執拗（しつよう）さ、冷酷さは、いずれも被告の人格に根差したものであり、根深さや逸脱の大きさからみると更生は著しく困難であることが予想される。

現在28歳と比較的若く、前科前歴がないことや、反省の姿勢を考慮すると、更生可能性が全くないとはいえないが、これらの事情を総合しても、死刑を選択せざるを得ないとの結論に至った。

被告父「見守るしかない」

「何であんなことしたのか本人にも分かってないのでは……」。加藤被告の父親(52)は青森市内で7日「私らとしては見守るしかない」と心境を語った。被害者に対しては「ただただ申し訳ない」と沈痛な表情で謝罪した。

加藤被告は法廷で、事件の背景として「小さい頃の母の育て方が影響した」と語り、24日の判決も「母親の虐待とも言える養育によって人格にゆがみが生じた」と指摘した。

だが父親は被告の発言について「後付けの理由のように思う。よそまと比べて教育がそれほど違っていたとは思いません」と述べた。自身は仕事で忙しく、被告の教育にほとんど関与しなかったといい「子供のことは妻がやると決めていて、口を出すのは良くないと思った。ただ、どこの家庭にもあることでは」と話した。

判決後の対応は「本人が決めること。私らがどうこう言う筋合いではありませんので」と言葉少なだった。被告は弁護人以外との面会に応じておらず、両親も事件後、本人に会っていないという。【伊藤直孝】

水俣病訴訟 初の和解

患者側と国 一時金などで

東京地裁

水俣病の未認定患者でつくる水俣病不知火患者会の会員で熊本、鹿児島両県から関東などに移住した194人が、国や熊本県、原因企業のチッソに賠償を求めた訴訟は24日、東京地裁（松並重雄裁判長）で和解が成立した。熊本県の水俣病を巡る一連の訴訟で、患者側と国の和解が成立するのは初めて。

和解内容は被告側が、1人210万円の一時金▽1人当たり月額1万2900～1万7700円の療養手当▽患者会への加算金2億円――を支払うことが柱。原告、被告双方が選出した医師でつくる第三者委員会が、症状などから救済対象と認めた177人が支払い対象となり、残りの17人には、患者会が加算金から一時金と同額を支給する。

原告団長代行の松本登志男さん(64)＝東京都中野区＝は、和解成立後の会見で「患者の高齢化が進んでいるので、提訴から1年で解決してよかった」と喜んだ。高校卒業後、故郷の鹿児島県出水市を離れて大阪で就職。20代のころから手足のしびれを感じたが、約2年前に検診を受けるまで自分が患者だと分からなかったという。「自分で病気に気付いていない人はまだ多くいると思う。今後は支援者として応援したい」と語った。

同様の訴訟は熊本、大阪両地裁にも起こされ、25日に熊本、28日に大阪で同じ枠組みによる和解が成立する。新潟水俣病の未認定患者らが国と原因企業の昭和電工に賠償を求めた訴訟も今月3日に新潟地裁で和解が成立している。【和田武士】

高齢者2人殺害 被告死刑確定へ

最高裁上告棄却

広島、岡山両県で03～04年、高齢者男女2人を殺害したとして強盗殺人罪などに問われた無職、片岡清被告(79)に対し最高裁第1小法廷（桜井龍子裁判長）は24日、上告を棄却する判決を言い渡した。1審の無期懲役判決を破棄し死刑とした2審判決が確定する。

小法廷は「金品目当ての動機に酌量すべき点はなく、落ち度のない2人の生命を奪った結果も重大」と述べた。

2審・広島高裁岡山支部判決によると、片岡被告は03年9月、広島県庄原市の無職女性（当時91歳）宅に強盗目的で忍び込み、女性の首を絞め殺害。04年12月には岡山県井原市のそば店経営の男性（当時76歳）宅に金品を奪う目的で侵入し、男性の頭をバールで殴って殺害した。【伊藤一郎】

秋祭り7人殺傷 被告に懲役30年

金沢地裁判決

石川県白山市で08年9月、秋祭り会場に乗用車で乱入してはねたうえ、カマで無差別に切りつけ、1人を殺害し6人に重軽傷を負わせたとして殺人罪などに問われた住所不定、無職、新井敏明被告(45)に対する判決公判が24日、金沢地裁であった。神坂尚裁判長は「強固な殺意に基づく残忍で執拗な犯行」として懲役30年（求刑・無期懲役）を言い渡した。

判決によると、新井被告は祭りの関係者から悪口を言われたと思い込み08年9月13日午後10時20分ごろ、同市鶴来桑島町の秋祭り会場に車で突っ込み、近くの建設業手伝い、岡田陽平さん（当時30歳）をはねて殺害。他の関係者を車ではねたりカマで切りつけたりしてけがをさせた。

検察・弁護側双方が申請した精神鑑定で、いずれの鑑定医も「被告に精神障害があった」と法廷で証言。検察側は「精神障害はあったが、善悪を識別する完全な責任能力があった」と主張し、弁護側は「心神喪失か心神耗弱の状態」と主張し、無罪か刑の減軽を求めていた。【宮本翔平】

「敷金差し引き特約」有効

マンション貸借 最高裁初判断

賃貸マンションの借り主に返還される敷金から、家主が無条件に一定額を差し引くと定めた賃貸借契約の特約（敷引特約）が消費者契約法に基づき無効かどうかが争われた訴訟の判決で最高裁第1小法廷（金築誠志裁判長）は24日「特約は原則として有効」とする初判断を示し、差し引かれた敷金の返還を求めた借り主側の上告を棄却した。請求を棄却した1、2審判決が確定した。

敷引特約は関西地方や福岡県などで慣習化している。同種訴訟では地裁や高裁で特約を無効とする判断が相次いでいたが、判決は「特約にはあらかじめ敷金から差し引く額を決めてトラブルを防止する意味があり、貸主の取得額が賃料などに比べて不当に高くなければ有効」と述べた。

訴訟の原告となった京都市の借り主は、06年の入居時に敷金40万円を納めた。退去時に特約に基づき21万円を差し引かれたため「部屋の傷や汚れと無関係に一定額を差し引く特約は無効」と訴えていた。【伊藤一郎】

◆本紙報道など表彰

関西を拠点にした優れた報道を顕彰する「第18回坂田記念ジャーナリズム賞」（坂田記念ジャーナリズム振興財団主催）の表彰式が24日、大阪市北区のクラブ関西であった。特別賞に選ばれた毎日新聞神戸支局「震災障害者問題」取材班（代表＝二木一夫・神戸支局長）の「阪神大震災により後遺障害を負った人々を巡る『震災障害者』問題キャンペーン報道」などが表彰された。

◆平野さん学生将棋V

第14回学生将棋選手権（日本将棋連盟主催、毎日新聞社・全日本学生将棋連盟・大阪商業大後援）の個人戦本選が24日、大阪市福島区の関西将棋会館であり、大阪大5年の平野慎太郎さんが優勝した。準優勝は山梨学院大付属高2年の上田裕典さん、3位は東京大1年の種橋航さん。併せて開かれたガールズクラスでは、早稲田大2年の鈴木悠子さんが優勝した。

◆「岳」試写会中止に

4月9日、東京都千代田区の明治大学アカデミーホールで開催を予定していた映画「岳」試写会とトークショーは中止します。

◇囲碁十段戦五番勝負

第2局（24日）○井山裕太名人（119手・黒番中押し）●張栩十段＝1勝1敗

第3077回ナンバーズ
数字選択式全国自治宝くじ
（24日・カッコ内は口数）
ナンバーズ4　4380
ストレート　111万2400円（20）
ボックス　4万6300円（370）
セット・ストレート　57万9300円（60）
セット・ボックス　2万3100円（1739）
ナンバーズ3　704
ストレート　10万1800円（67）
ボックス　1万6900円（441）
セット・ストレート　5万9300円（223）
セット・ボックス　8400円（806）
ミニ・下2ケタ　1万100円（317）

第541回ロト6
数字選択式全国自治宝くじ
（24日・カッコ内は口数）
本数字＝03、04、05、28、34、43
ボーナス数字＝20
1等　1億4704万2700円（2）
2等　1764万4900円（15）
3等　56万9100円（558）
4等　1万1300円（24726）
5等　1000円（421564）
※次回繰越当選金　0円